

令和6年度 【八代市立泉第八小学校の教育】

基本理念

地域に僻地あれど 教育に僻地なし

校訓

自主・友愛・責任

教育目標

郷土に誇りをもち、自ら気づき、考え、行動できる子供の育成

経営の基本方針

- 子供が主役となって主体的に学び、「分かった」「できた」を実感できる授業を実践する。
- 保護者や地域と目指す学校や子供の姿を「共有」し、一人一人を大切にする教育を実践する。
- 人権同和教育を基盤とし、子供・保護者の願いや悩みに「共感」し、夢を育む教育を実践する。
- 保護者や地域住民と「協働」し、郷土に学び、郷土に対する誇りを育む教育を実践する。
- 9年間を見通した小中一貫・連携教育を推進し、将来の子供の姿を見据えた教育を実践する。

こんな学校にしよう！

- 「早く行きたい」と思える学校
- 夢を育み、可能性を伸ばす学校
- 子供と職員が共に支え合う学校
- 家庭と地域から信頼される学校

こんな子供を育てよう！

- 互いを認め合い、支え合う子供
- 気づき、進んで行動できる子供
- 考え工夫し、あきらめない子供
- 誇りをもって地域を語れる子供

こんな教師を目指そう！

- 授業で子供を主役にできる教師
- 子供に寄り添い共感できる教師
- 失敗を認め、成功を支える教師
- 地域の一員としての自覚をもった教師

自他に問いかける力

学びに主体的に向き合い、疑問や課題をもち、その解決に向けて工夫し行動しようとする力

かしこく

認め合い支えあう力

他者の思いや考えを受け止め、自分の考えや思いを自信をもって伝え、支え合うことができる力

やさしく

やり抜こうとする力

夢や希望をもち、具体的な目標を定めて、その実現に向けて粘り強く努力しやり抜こうとする力

くじけない

困難な時代をたくましく生き抜く力の育成

確かな学力の育成

- ◎授業改善ステップワンの実践（子供を主役にした授業づくり）
 - ・めあてや課題を明確にした授業
 - ・子供の活動（考える、まとめる、表現する）を保障した授業
 - ・子供自身が、学びを振り返ることができる授業
- ◎家庭学習の充実
 - ・授業と関連付けた課題の提示
 - ・自主学習の定着及び内容の充実
- ◎読み・書き・計算の習得の徹底
 - ・家庭学習、朝自習、学充タイム、昼の音読活動の充実
- ◎ICTの積極的な活用
 - ・学習ツールとしての日常的活用
 - ・複式授業での効果的活用
 - ・自分で工夫し学ぶ態度の育成
- ◎外国語活動・英語教育の充実
 - ・ALTの効果的な活用
- ◎教員一人一人の授業力向上
 - ・構想・省察の習慣化と研究授業の充実

豊かな心の育成

- ◎「やっしろスピリッツ」の実践
 - ・育ちと学びの土台づくり
- ◎いじめのない学校づくり
 - ・言語環境の充実
 - ・生徒指導充実月間の着実な取組
- ◎不登校を生まない学校づくり
 - ・自己有用感を育む集団づくり
 - ・定期的なアンケートの実施
- ◎道徳教育の充実
 - ・「熊本の心」「つなぐ～熊本の明日へ～」等の積極的活用
 - ・教育活動全体を通じた道徳教育の実践と「特別の教科 道徳」の充実
- ◎豊かな体験活動の実施
 - ・小中一貫・連携教育の充実
 - ・「地域に学ぶ」「地域を学ぶ」実践の充実

健やかな体の育成

- ◎体力向上の日常化
 - ・体育の授業の充実
 - ・業間や放課後の活動を通じた運動の習慣化
 - ・異年齢集団を生かした活動の工夫
- ◎心身の健康の保持
 - ・早寝、早起き、朝ごはん等の健康的な生活習慣の確立
 - ・手洗い・うがい・歯磨きの徹底
- ◎安全な生活への意識化の促進
 - ・安全教育、防犯教育の充実
 - ・危険予測、回避能力の育成
- ◎食育の推進
 - ・給食を通じた食育指導の工夫
- ◎防災教育の推進
 - ・「危機管理マニュアル」「学校安全計画」の見直しと改善
 - ・危険個所の把握と「マイタイムライン」の活用

地域とともにある学校づくり

- ◎コミュニティ・スクール（学校運営協議会）と地域学校協働活動の一体的推進
 - ・目標の「共有」
 - ・家庭、地域との「協働」
 - ・地域住民等の主体的な学校運営参画
- ◎郷土への愛情と誇り、自尊感情を育むための体験活動（縦木学）の充実
 - 泉小学校との交流授業、ICTを活用した遠隔授業、泉中学校からの職員の乗り入れ授業等の計画的かつ継続的な実施
 - チームとしての学校づくり（「支え合う」職員、「学び合う」職員）
 - 不祥事の根絶と働き方改革の推進